

2022年7月1日

各位

三井住友信託銀行株式会社

国立大学法人愛媛大学との包括連携協定締結について

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:大山 一也、以下「当社」)は、国立大学法人愛媛大学(学長:仁科 弘重、以下「愛媛大学」)と社会・地域課題解決に向けた包括連携協定(以下「本協定」)を締結いたしました。

1. 本件の背景・目的

我が国の重要課題である「活力ある自律した地域経済」と「持続可能な社会システム」構築のため、大学等の研究や技術力の強化を行うとともに、地域関係当事者の連携をより推進していくことが求められています。

当社は、「社会的価値創出と経済的価値創出の両立」を経営の根幹に据え、社会課題解決型の新たな金融仲介機能を発揮することで、地域経済の中軸を担う自治体、大学、企業などのステークホルダーを有機的に繋ぎ、地域のエコシステムを構築していくことを目指しています。

愛媛大学は、「地域における知の拠点」として幅広い分野で地域資源等を活用しながら社会課題の解決に取り組んでおり、学生による起業や、研究シーズ(※1)の社会実装支援にも注力しています。

今般、当社と愛媛大学は、社会課題解決のために連携していくことが、双方の目指す姿の実現に資するものと判断し、本協定を締結いたしました。

当社は、学生の起業マインド醸成や大学研究シーズの社会実装といった起業家育成支援、持続的な地域の発展に資する研究推進サポート等の分野において、当社グループの機能及びネットワークを活用し、愛媛大学の活動を支援することで、産学連携による地域の活性化を推進していきます。

2. 本協定の概要

愛媛大学と当社は、主に以下の事項について相互に連携・協力を行います。

- 起業家教育や大学発ベンチャー創出に向けた人材育成に関すること
- 愛媛大学発ベンチャーの起業に向けた事業支援に関すること
- 研究シーズの社会実装支援に関すること
- 地域サステナビリティに向けた研究推進に関すること

以上

※1 研究シーズ

新たな産業を生み出す芽となる研究や、事業化が見込まれる研究開発